令和６年度　第２回
首里城公園管理体制構築検討委員会

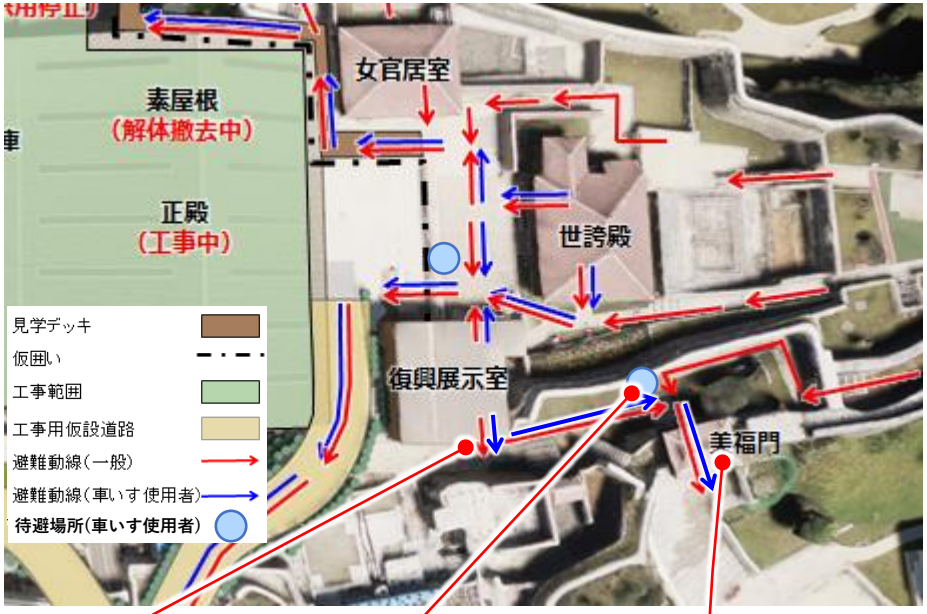
【資料３】防災設備等の運用体制

1．フェーズ⑤⑥における初動対応の検討

（1）フェーズ⑤（原寸場、木材倉庫、素屋根の撤去）・フェーズ⑥（正殿・両廊下・仮設階段棟工事中）における初動対応

＜避難誘導に関する前回委員会での指摘＞
・フェーズ⑤⑥いずれも工事用の仮設道路が避難経路の一つになっていて、かなり**勾配がきつい**ので、車いすの利用者が１人で上れるような状況ではなく、付添いの人が２～３人で押さないと避難するのは難しい。
・車いすの人は**一般健常者と一緒に行動するのが危険**な場合もある。いきなり坂道を上っていかなくて済むような**フラットな一時待避場所の確保が大事**になる。

＜指摘に対する対応策＞
1)避難ルートを複数設ける　車いす使用者の避難ルート２箇所⇒３箇所に増（奉神門、工事用仮設道路、復興展示室）
復興展示室の裏口通路の段差を解消し、平坦な避難ルートを設ける。
2)車いす使用者用に待避場所を確保する
車いす使用者用動線上に待避場所を確保し、避難誘導スタッフ等の応援が来るまで安全に待避できるようにする。



階差を解消し**避難動線（車いす使用者）**として確保

車いす使用者の待避場所として確保

階段を使用した避難のため、**応援要請**を行い、**車いす使用者を安全に避難できる**人数を確保

（現状写真）復興展示室裏の階段

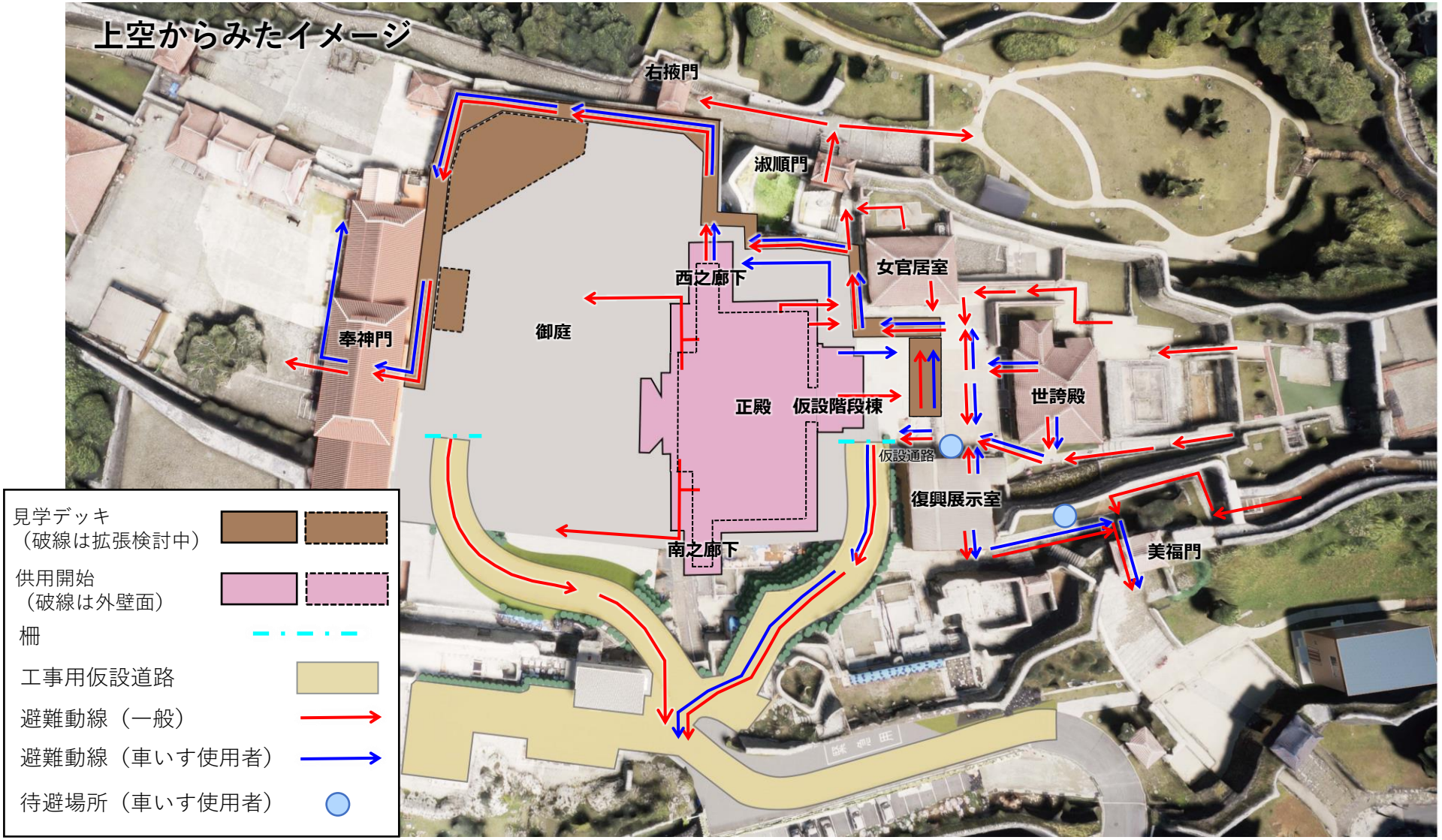
2．フェーズ⑦⑧における初動対応の検討

■フェーズ⑦正殿単体完成時の避難動線

・フェーズ⑦の**車いす使用者の避難動線**は、基本的に**奉神門**、**工事用仮設通路**または**復興展示室を経由し、美福門**からの避難となる。

・**車いす使用者**が**工事用仮設通路や美福門**を使用する場合は、急勾配や階段の避難経路となるため、**一時待避場所**と**人的支援**が必要である。

正殿単体完成時（フェーズ⑦）の避難動線



図版：令和６年度 第１回首里城復元に向けた技術検討委員会（R6.10.9）資料４を基に作成（**待避場所を加筆**）

2．フェーズ⑦⑧における初動対応の検討

■フェーズ⑧北殿工事中の利用者動線

・**令和８年の北殿工事中フェーズ⑧**では、北殿工事のため**見学デッキは撤去**され、利用者動線が大きく変化する。

・来場者は**工事用道路下のボックスカルバートから御庭を通って西之廊下にアクセス**するルートとなる。

北殿工事中（フェーズ⑧）の利用者動線

図版：令和６年度 第１回首里城復元に向けた技術検討委員会（R6.10.9）　資料４

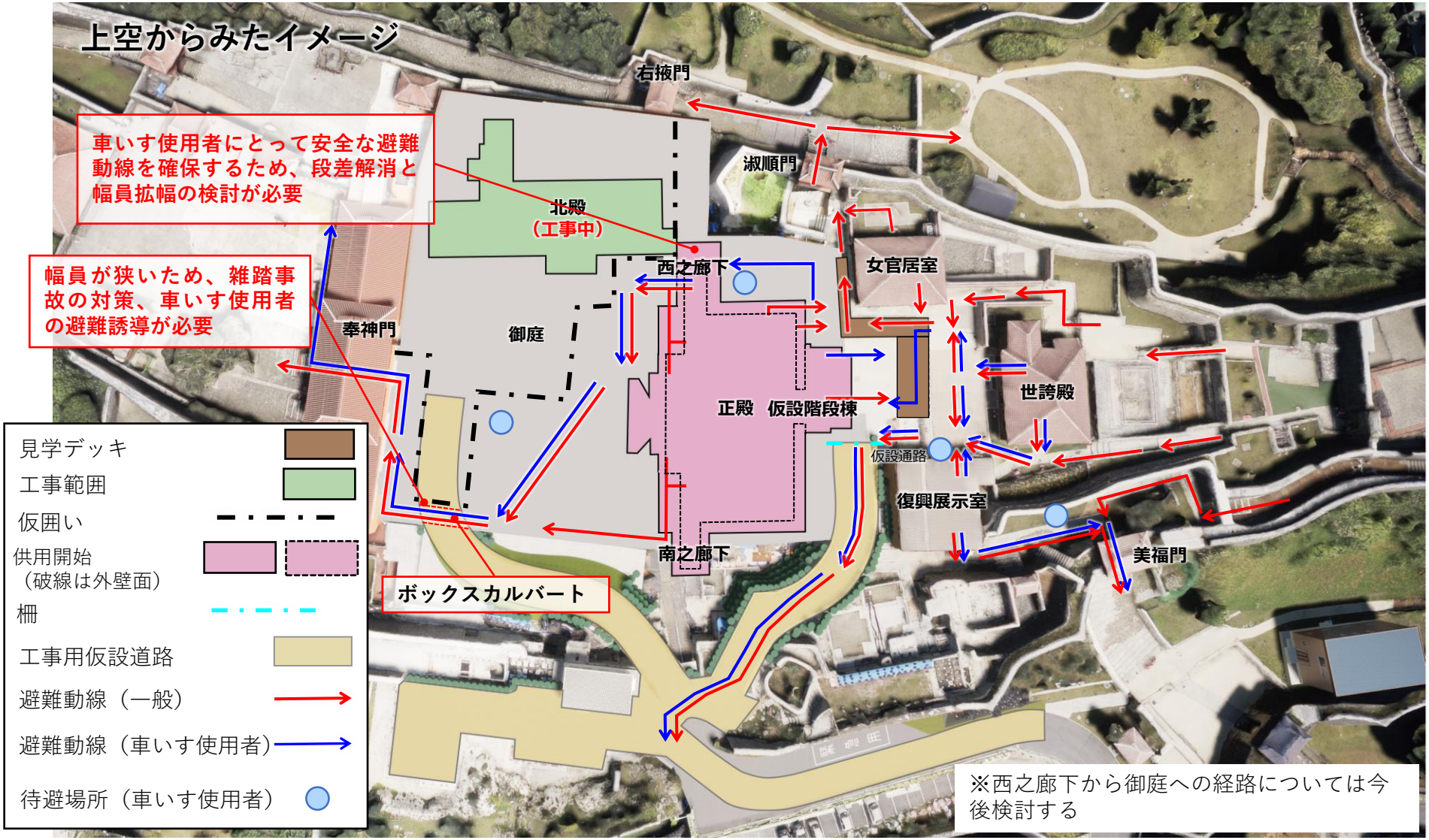
2．フェーズ⑦⑧における初動対応の検討

■フェーズ⑧北殿工事中の避難動線

・フェーズ⑧の避難動線においては、**御庭を使用**できるが、北殿工事のため**一部は工事ヤード**となっている。

・**御庭から奉神門への避難動線**では、工事用仮設道路下の**ボックスカルバートの通路幅が狭く**なるため、**雑踏事故対策**として、**誘導員の配置**や**車いす使用者の待避場所**が**必要**となる。

北殿工事中（フェーズ⑧）の避難動線

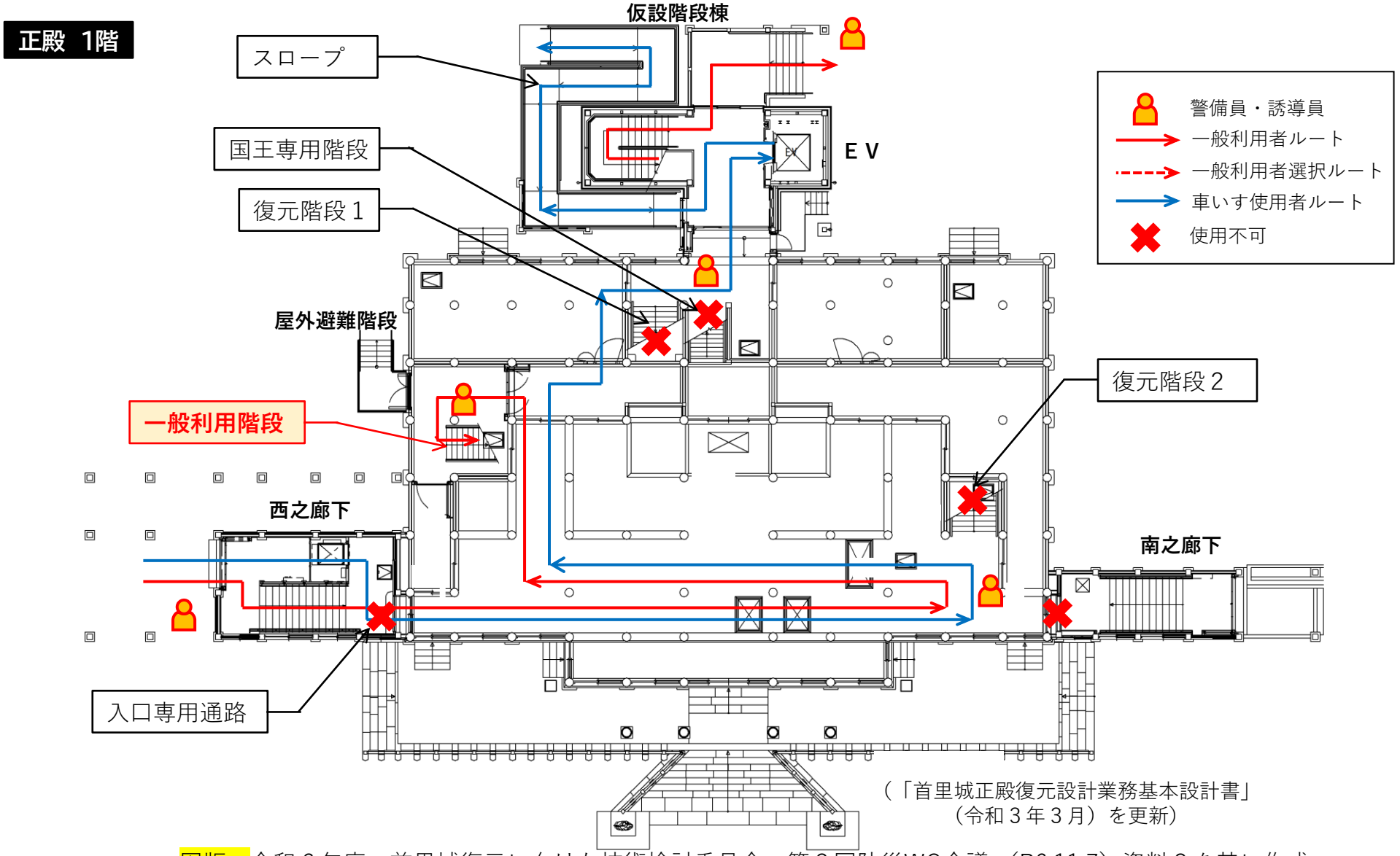


図版：令和６年度 第１回首里城復元に向けた技術検討委員会（R6.10.9）資料４を基に作成**（待避場所、課題を加筆）**

2．フェーズ⑦⑧における初動対応の検討

■フェーズ⑦⑧における正殿内部の利用者動線【１階】

・**一般利用者**は、**西之廊下から入場**し、**一般利用階段にて２階**に移動。**仮設階段棟から降りて**後之御庭に移動する。
・**車いす使用者**は、**西之廊下から入場**し、**仮設階段棟のEV**で**上下階を移動**し、**スロープ**で後之御庭に移動する。
・**現場スタッフ**は、進入禁止箇所の注意喚起を行い、**人の滞留を防ぐ**ため、**適切な位置**に配置する。
・**ベルトパーテーションや順路標識等**により、**順路を明確**にし、**人の流れを形成**することを促す。



（「首里城正殿復元設計業務基本設計書」（令和３年３月）を更新）

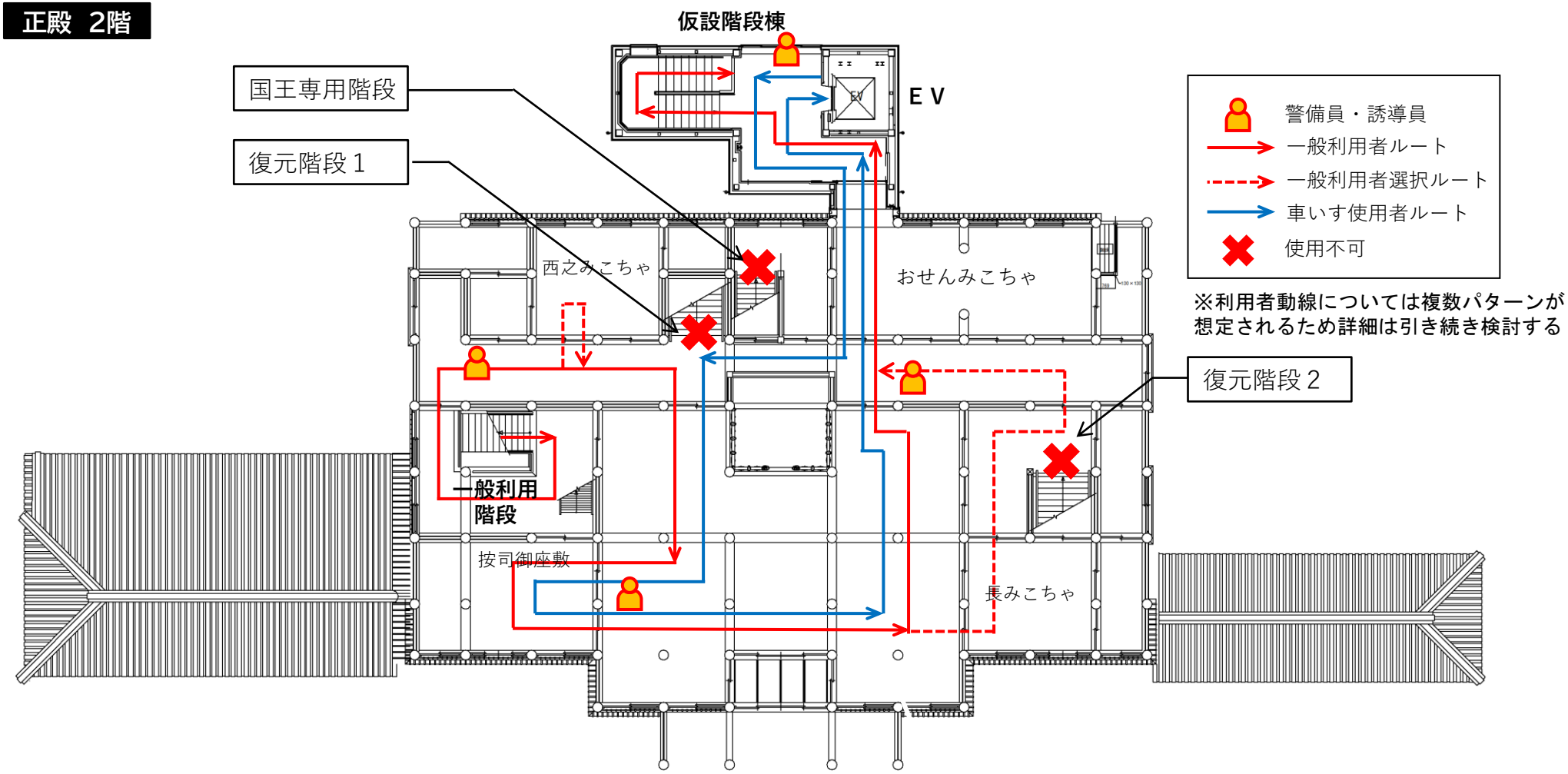
図版：令和６年度　首里城復元に向けた技術検討委員会　第２回防災WG会議（R6.11.7）資料３を基に作成
（警備員・誘導員の配置を加筆）

2．フェーズ⑦⑧における首里城正殿内の初動対応について

■フェーズ⑦⑧における正殿内部の利用者動線【２階】

・**一般利用者**は、**一般利用階段から２階**に上がり、見学後、**仮設階段棟にて1階**に降りる。
・**車いす使用者**は、**仮設階段棟のEVを使用して2階**に上がり、見学後も同じ**EVで1階**に下がる。
・**現場スタッフ**は、進入禁止箇所の注意喚起を行い、**人の滞留を防ぐ**ため、**適切な位置**に配置する。
・**ベルトパーテーションや順路標識等**により、**順路を明確**にし、**人の流れを形成**することを促す。

正殿　2階



（「首里城正殿復元設計業務基本設計書」
（令和３年３月）を更新）

図版：令和６年度　首里城復元に向けた技術検討委員会　第２回防災WG会議（R6.11.7）資料３を基に作成
（警備員・誘導員の配置を加筆）